

2012年(平成24年)度 第2回 理事会議事録

. 日 時：平成24年7月12日(木) 19:00～

. 場 所：神奈川県作業療法士会事務所

. 理事会定数

出席理事：渡邊、錠内、奥原、木村、小峰、作田、野々垣、原、三浦、澤口

委任理事：佐藤、浅井、鈴木、机、富山、中西、福留

委任監事：清宮、長谷川

その他：鴻井(第1回神奈川県臨床作業療法大会長)、松本(広報部ニュース班)、酒井(広報部対外
広報班)、平山(福利部)、沼田(福祉用具委員会)、名古屋・大郷・金山(事務局書記)

. 議長団選任

議長：渡邊会長

副議長：澤口事務局長

議事録署名人：渡邊会長、監事*委任のため次回に承認をいただくことを確認、小峰理事

. 配布資料

各・委員会より理事会資料

事務局/財務部/学術部/教育部/広報部/福利部/地域リハビリテーション部/

福祉用具委員会/ウェブサイト管理委員会/社会保障制度対策委員会/学会評議委員会/

代議員制度対策委員会/

. 回覧資料

「生活行為向上マネジメントの普及啓発と成果測定研究事業」のパンフレット(2種類) / 「生活行為向上マネジメントの普及啓発と成果測定研究事業」報告書、事例集 / 派遣活動報告書 / 認知症の介護家族が求める家族支援の在り方 研究事業報告書 / 精神医療別冊「危機の中で人間として生きる権利を！」 / 災害時におけるメディカルスタッフの役割ハンドブック / 完全実現をめざして <障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言、改正障害者基本法>

. 報告・検討事項

1. 事務局(澤口事務局長)

<報告事項>

1) 渉外関連

都道府県OT連絡協議会(総会)

H24年6月14日(木)14時30分～ 会場：シーガイアコンベンションセンター4階クリスタル

出席：錠内副会長

医療専門職連合会(総会)

H24年6月11日(月)18:30～ 会場：県民サポートセンター 出席：三役

総会後の講演で各団体から「診療報酬改定」に関する報告が行われ、県OT士会からは「精神分野における改定内容の紹介」と「WFOT2014に関する紹介」を行なった。

医療専門職連合会(定例会)

平成24年7月11日(水)出席：錠内副会長 次回は平成24年9月3日

H24年10月19日(金)18:15～ 公開セミナー開催予定。

平成24年度 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会(12団体)の開催準備

H24年9月26日(水)15時～ 会場：英一番館 出席：三役にて対応予定

運営：事務局 現在、他団体の参加確認中。

関連団体の動き

・神奈川県介護福祉士会 設立20周年及び公益社団法人化記念式典ご臨席依頼

平成24年10月26日(金)18時～20時40分 場所：ホテルニューグランド ペリー来航の間

20周年記念誌へのご挨拶文依頼(締め切り8月15日)出席及び執筆：渡邊会長

・他、神奈川県理学療法士会(役員改選)と神奈川県臨床工学技士会(H24年度役員就任挨拶)を受理

2) 後援名義使用依頼 理事MLにて審議、承認済み

横浜市リハビリテーション事業団 「ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2012」後援依頼

H24年7/27(金)~7/28(土)会場:パシフィコ横浜 展示ホールD

日本精神障害者地域生活支援団体連合会「全国大会 in 江の島」後援依頼と開会式ご来席のお願い

H24年7/6(金)~7(土)場所:神奈川県立かながわ女性センター

みんなにやさしい横浜の住生活モデル事業研修セミナー

H24年9/1、10/6、11/10、12/15(すべて土曜日)場所:横浜市総合リハビリテーションセンター

3) 研修会等周知依頼

「2012夏のかながわレッドリボン月間」(神奈川県健康危機管理課感染症対策グループ:神奈川県エイズ対策推進協議会事務局)エイズ対策に関する普及・啓発活動 HP 掲載

第8回訪問リハビリテーション管理者研修会STEP1~名古屋会場~ HP 掲載

主催:一般社団法人 日本訪問リハビリテーション協会

「福祉用具プランナー管理指導者養成」 HP 掲載

主催:公益社団法人テクノエイド協会

福祉製品アイデアコンテスト(川崎市経済労働局) HP 掲載

かながわ住まい・まちづくり協会「第5回住まいのバリアフリーリフォームコンクール」チラシ配布

4) 役員等派遣依頼

平成24年度神奈川県精神障害者スポーツ(バレーボール)大会実行委員役員派遣依頼

実行委員会事務局:県精神保健福祉センター3階 県精連事務局内

事務局にて、川口氏(北里大学)を推薦し、派遣済み。第1回実行委員会は2012年6月22日に実施された。大会はH24年9月28日に開催予定。

5) OT協会関連

周知依頼

- ・「生活行為向上マネジメントの普及啓発と成果測定研究事業」のパンフレット(2種類)地域リハ研修会で使用
- ・「生活行為向上マネジメントの普及啓発と成果測定研究事業」報告書、事例集 回覧
- ・宮城県気仙沼市の老人保健施設から作業療法士募集の協力依頼 HP 掲載
OT協会より諸資料贈呈等
- ・派遣活動報告書 回覧
- ・認知症の介護家族が求める家族支援の在り方 研究事業報告書 回覧
- ・精神医療別冊「危機の中で人間として生きる権利を!」 回覧
- ・災害時におけるメディカルスタッフの役割ハンドブック 回覧
- ・完全実現をめざして <障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言、改正障害者基本法>
7/28~29 OT協会士会合同役職者研修にて使用
OT協会事業協力の依頼
- ・広報部 キャンペーンの協力依頼 広報部へ依頼
- ・作業療法推進活動のポスター申し込みについて 広報部へ依頼
- ・自立支援促進に向けた福祉用具活用のあり方調査 報告書 回覧
- ・福祉用具相談支援システム運用事業案内とシステム概要のDVD、冊子「福祉用具相談支援システム運用事業・参加申請の手引き」 福祉用具委員会に対応依頼
OT協会・都道府県OT士会連絡協議会共催研修会
- ・第10回協会士会役職者合同研修会(H24年7/27~28) 澤口事務局長・木村理事出席予定

6) 他県OT士会より

役員就任挨拶など受理

長野県作業療法士会(一般社団法人設立と役員名簿)、高知県作業療法士会(役員改選)、福島県作業療法士会(役員改選)、長崎県作業療法士会(役員改選と事務局移転)、宮崎県作業療法士会(会長交代と役員名簿)、青森県作業療法士会(新役員就任)

7) その他

- ・東京医療学院大学 学長就任のご挨拶、開学式典へ祝電 お礼状あり
- ・茅ヶ崎リハより、平成27年度を目標の大学開学にむけ、先方の学校法人より県士会に来談希望あり、会長にて対応。H24年7月9日に来談済み。

8) 庶務関連

- ・代議員制度導入検討もあり、会員情報の整理・項目等の再検討を始めている。特に「転出届」が出されずに転出している会員に対して精査中。
- ・海外青年協力隊に行く正会員より「海外へ県士会ニュースを発送してほしい」との問い合わせを受けた。検討の結果、経費に海外輸送まで想定(国内のみの想定)されておらず、不着時の対応もできかねるため「県士会として海外発送はしていない」「県士会 HP の PDF を閲覧してほしい」と回答した。

< 審議事項 >

1) 渉外関連

「第31回神奈川県病院協会学会」後援名義使用依頼及び周知依頼(一般演題の応募協力もあり)
H24年10月22日(月)13時~18時 場所:神奈川県総合医療会館7階大講堂他
テーマ:「地域医療連携の推進~シームレスな環境を求めて~」 参加予定:300名 参加費:無料承認

同上 OT士会にシンポジスト推薦依頼

理事 ML にて「木村理事」推薦 承認済み

神奈川県保健福祉局より 神奈川県保健衛生表彰について推薦依頼

書類提出締め切り7/31(火)候補対象として歴代役員を提案。事務局一任で対応する。承認

2) OT 協会関連

第3回訪問リハビリ地域リーダー育成会議(主催:訪問リハビリテーション振興教育会)参加者推薦依頼
H24年9月6日・7日 会場:タイム24ビル 各県士会より1名 木村理事で承認

OT協会HPサーバーダウン中による周知協力依頼

- ・日本福祉用具・生活支援用具協会(JASPA)及び医療・介護ベッド安全普及協会より、下記サイトに関する情報提供と掲載の依頼あり。承認

2. 財務部(野々垣理事)

< 審議事項 >

1) 会費の銀行引き落としについて

従来のコンビニ決済(手数料¥582,600)にくらべ、銀行引き落としは年度初めに会費が徴収でき、経費も安く(手数料¥339,000)なるなどメリットがあること、デメリットは会員から口座振替用紙の提出がされない可能性や振替用紙返送用の切手・封筒代のための補正予算の必要性があることの説明が野々垣理事よりなされ、検討される。

銀行振り込みの方向性で承認。今年度中に口座振替依頼書等を郵送し、次年度は銀行引き落としと郵便振替の2本柱で移行を促す予定となった。

3. 学術部(中西理事)

< 報告事項 >

1) 講習会開催予定

H24年10月13日(土)分野別講習【身体障害分野】会場:神奈川県立保健福祉大学

【着衣障害に対する評価とアプローチの実際】講師:早川裕子氏(作業療法士)

受講料:2000円

H24年10月6日(土) 分野別講習【精神障害分野】

会場:川崎市北部リハビリテーションセンター(ゆりあす)

【今後の日本における精神保険医療福祉の発展~作業療法士が出来ること~(仮)】

講師:伊勢田亮氏(精神科医師) 受講料:2000円

4. 教育部(奥原理事)

< 報告事項 >

1) 研修会開催予定

現職者共通研修

H24年9月29日(土) 会場:横浜リハビリテーション専門学校

【作業療法生涯教育概論】講師:奥原孝幸氏(県士会教育部・昭和大学)

【保健・医療・福祉と地域支援】講師:木下剛氏(済生会横浜市東部病院)

【作業療法の可能性】講師:錠内広之氏(日本鋼管病院)

H24年9月30日(日)会場:横浜リハビリテーション専門学校

【作業療法における協業・後輩育成】講師:鈴木孝治氏(国際医療福祉大学)

【事例検討方法論】講師:長雄眞一郎氏(神奈川県立保健福祉大学)

【日本と世界の作業療法の動向】講師:長谷龍太郎氏(神奈川県立保健福祉大学)

H24年10月28日(日)会場:ウィリング横浜

【職業倫理】講師:浅井憲義氏(北里大学)

【エビデンスと作業療法実践】講師:鈴木久義氏(昭和大学)

事例報告登録制度研修会

H24年10月28日(日)会場:ウィリング横浜 受講料:無料

OT協会学術部学術委員会の協力を得て、教育部にて実施予定。

<審議事項>

1)SIG団体申請認定

名称:県西地区リハビリテーション連絡協議会

研修会開催実績と計画:申請条件に問題なし

承認

2)現職者研修参加者推移について

内容が変更になった2008年と比べると、新入会員数が減少している(2008:223人、2011:177人)。それに伴うように現職者共通研修も現職者選択研修も人数が減少している。今後も推移を追っていく。

5. 広報部(小峰理事)

<報告事項>

1)広報部

OTキャンペーン(OT協会広報部主催)への人員派遣

H24年8月19日(日)10:00~16:00 会場:イオン本牧店 派遣人数:2名(予定)

OTキャンペーン事前打ち合わせ

H24年7月21日(土)18:30~ 会場:協会会議室 参加者:小峰、酒井(予定)

作業療法推進ポスター申し込みについて

前年度100部申し込みを行ったが、70部程余剰が生じた。今年度は各病院・施設へ郵送することにする。郵送料は広報部予算内から対応する。

2)ニュース編集班

今後のニュース発行予定

7月末発行の156号は印刷・発送作業中。今後も計画通り発行予定。

第1回編集会議について

H24年7月19日(木)19:00~ 会場:県士会事務局 内容:157,158号の編集について計画する

3)対外広報班

高校教員向け企画

H24年6月10日開催予定を対象者少数の為、2012年8月21日10時~に延期となった。

対象:高校教員・生徒・保護者 課題:日時の再検討・広報方法の再検討

新宿セミナー企画

H24年7月19日(木)医療系養成校の入試ガイダンスにブース出展予定

ヨコハマヒューマンテックランド(YOTEC)企画

H24年7月27日・28日 内容:相談会・パンフレット配布・作業活動体験(革細工 無料)

県士会パンフレット作成

HOLLY BELL社(神奈川県三浦)に依頼が決まった。記事作成と撮影が進行中。7月下旬入稿、8月中旬納品予定。

<審議事項>

1)一般県民へ向けた新企画立案について

H24年12月中旬 瀬谷区の養護学校主催の交流フェスティバルへの参加予定。

事業計画の補足として承認

2) SST 普及協会のチラシ封入について

標記団体よりチラシ同封の依頼あり。今回はニュース広告1/4にて周知する。チラシ同封に関する規定を検討する。

6. 福利部(平山部員)

<報告事項>

1) 新入会員オリエンテーション&歓迎会について

H24年9月29日(土)16:30~18:00 現職者共通研修終了後開催

場所:横浜リハビリテーション専門学校地下1階 18:30~懇親会を開催予定(会場周辺)

理事・役員は出席の方向を再確認。

2) 倫理問題対策班より

県士会ホームページに、神奈川県士会の倫理問題への取り組み(対応の流れ)を掲載しました。

7. 地域リハビリテーション部(木村理事)

<報告事項>

1) 広報紙への記事掲載

156号 2ページ記事掲載

2) 研修会開催報告

生活行為向上マネジメント講習会

H24年6月3日(日)9:30~16:00 参加者:県内OT 24名、県外OT16名、他職種1名

第2回訪問リハビリテーション地域リーダーミーティング

H24年6月17日(日)10:00~16:30 参加者:OT12名、PT28名、ST2名

3) 研修会開催予定

第2回OT・PSW合同研修会

H24年9月2日(日)会場:ウィリング横浜 受講費:2,000円

第3回訪問リハビリテーション実務者研修会

H24年8月18日(土)~19日(日)会場:横浜リハビリテーション専門学校 受講費:2,000円

コミュニケーション支援講習会(仮)

H24年9月15日(土)会場:県民活動サポートセンター

4) 特別支援学校を中心としたタウンミーティング

H24年6月29日(金)9:30~11:30 県立座間養護学校

専門職の活用は継続的な課題であり、知的障がい児が在校生の過半数を超えており、卒後就労に関することもこれからの課題となる様子。

昨年度事業の成果として、県立座間養護学校から木村理事宛に学校評議員への委嘱あり。受託。

5) 生活行為向上マネジメント研究事業(OT協会)への協力

今年度の老人保健健康増進等事業に生活行為向上マネジメント関連の研究事業が認められた。それらの中で「訪問介護との連携」に関するデータ収集の依頼があり、神奈川県士会より10名程度を募り対応予定。訪問介護モデル事業所である「横浜市福祉サービス協会」と協力していく。

6) 地域支援センター(神奈川県リハビリテーション支援センター:神奈川県総合リハビリテーション事業団)からの依頼について

標記団体より地域での作業療法士の活動について把握したいとの情報提供に関する依頼があった。

窓口を木村理事にお願いし、情報提供などは事務局も協力する。

7) 今後の予定

7月28日29日「協会・都道府県士会合同役職者研修会」に参加

8. 福祉用具委員会(沼田委員)

<報告事項>

1) 講習会予定

第6回PT・OT福祉用具スキルアップ研修 上級編

H24年8月5日・26日(両日とも日) 場所:ウィリング横浜 介護実習室

応募人数:OT20名 PT20名 応募条件 第1回~第5回の本研修受講者

*PT、OTともに定員各20名を割ったため、第1回~第5回受講者へ個別に研修案内を送付し、応

募期間を7月末まで延長する策を両士会打ち合わせで決定した(7/6)。

2) 福祉用具相談支援システム運用準備について

委員会内での担当者: 田畑雄吉(ふれあい平塚ホスピタル)運用、参加手続き方法を担当者と確認中。運用に必要な「アドバイザー」2~3名選定していく。1名は村越妙美氏(川崎協同病院)へ依頼予定。

3) HCR への参加協力について

詳細の連絡はいまだない。確認していく。

9. 社会保障制度対策委員会(三浦理事)

<報告事項>

1) 身体障害領域診療報酬勉強会

H24年7月7日(土) 13:30~15:30 会場: 国際医療福祉大学小田原保健医療学部

講師: 福留大輔氏(新戸塚病院) 受講料: 500円

受講者: 18名(内部員7名) キャンセル2名

10. ウェブサイト管理委員会(作田理事)

<報告事項>

1) 県士会サイトの管理とアクセス件数

昨年度と比較して、講習会情報の掲載依頼は増加しているものの、求人情報は減少した。国家試験合格率の影響か。アクセス数は、プレビュー数が劇的に増加している。2011年4月から6月のデータは、旧サイトの最後の時期でもあるため、その差が顕著に示された。「カウンター」は逆に減少している。これは、メールマガジン「Kanaからの手紙」やTwitterによる新着情報の内容をホーム(トップ)ページを経由しないナビゲーションの仕組みへ切り替えたことと、モバイル対応コンテンツを一部導入したことが要因ではないかと推察する。

2) ページ: 入会案内(正会員・賛助会員)の作成について

賛助会員Bのロゴの掲載案内ページの作成にあたり、県士会サイトの会員の入会に関するページ群の見直しを行ったところ、「入会案内」に該当するページがかけられていることが判明した。「入会案内(正会員・賛助会員)」をタイトルとするページを作成し、会の目的、会員の種類、会員の権利・義務・特典・会費などを掲載した。

<審議事項>

1) 賛助会員B: 県士会サイトへのロゴの掲載について

仮公開中のページの正式公開、賛助会員募集のためのロゴの掲載が7月13日に可能となる。承認

11. 学会評議委員会(原理事)

<報告事項>

1) 第1回神奈川県臨床作業療法大会報告(鴻井建三大会長)*詳細は別紙資料参照

収支報告 県大とグラクソ・スミス社のご協力により支出を少なく抑える事が出来た。

収入: 助成金 1000,000円 入場収入: 525,500円(参加者310名) 支出: 773,347円

残高: 765,023円

参加者 事前登録133名、当日受付177名 計310名(うち学生53名)

演題 応募を企画案(エントリーシート)により行い、20演題の応募(発表は19演題)があった。

ランチョンセミナー 好評だったが、必ずというのは難しいのではないかと。

特別講演 一般向けの広報はしていなかったが一般の参加者が2名いた。

会場 県大の先生方には丁寧に対応して頂き、横断幕、垂れ幕とも準備して頂いて大変助かった。

受付 事前申し込みのため、当日の受付はスムーズだった。しかし、参加費の振り込み後のキャンセル対応が課題であった。

広報 県士会ニュース、ウェブサイト、大会ブログ、FAX直送を利用した。周知については不明。

学会誌 県士会ニュースに合わせて学会誌を郵送した。学会誌のスタイルも低コストのものにした。

書籍販売 有隣堂の外商部に依頼した。参加者には喜んでもらえたと思う。

2) 第14回神奈川県作業療法学会の広報活動のお願い

研修会等で「名刺大のQRコード付きカード」配布や「学会PRのスライド」上映(4分)での広報活動の協力をお願いした。

3) 第15回神奈川県作業療法学会の学会長候補者について

1月の理事会で承認予定。その月の三役会でまずは検討する。

12. 代議員制対策委員会

< 報告事項 >

1) 第一回会議開催

H24年7月9日(水) 19:00~21:00 場所: 県士会事務所

検討事項: 昨年度までの取組状況確認、他組織の代議員制度導入状況の確認、代議員制度対策委員会(案)の検討

2) 今後の流れについて

定款の変更には、2013総会にて3/4以上の出席承認(委任状を含む)がなければ日程が1年延長する。

< 審議事項 >

1) 代議員制度対策委員会(案)の検討

区分、選出方法、選出比率、任期について根拠を示し提案する。根拠の示し方について意見交換がされる。また、課題として抽出された定数確定日、選挙・推薦方法、欠員の場合の対応、総会(代議員会)参加資格、代議員の役割、代議員交通費、代議員運営規定の作成、定款の改定についても意見交換がされる。特に選挙方法について、投票ははがきなのかインターネットなのか、職場と住まいのどちらに投票権があるのかといった論点が出された。投票ははがき、投票権はニュース配布住所を根拠とする方向性。

以上をもって審議議案はすべて終了。以下、議事録署名人が確認し記名押印する。

会議終了時間	21時30分
次回の理事会開催日時	平成24年9月13日(木)19時より
開催場所	一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町4-45第一国際ビル301 TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人	議長	渡邊慎一	印
	監事		印
	理事	小峰一宏	印